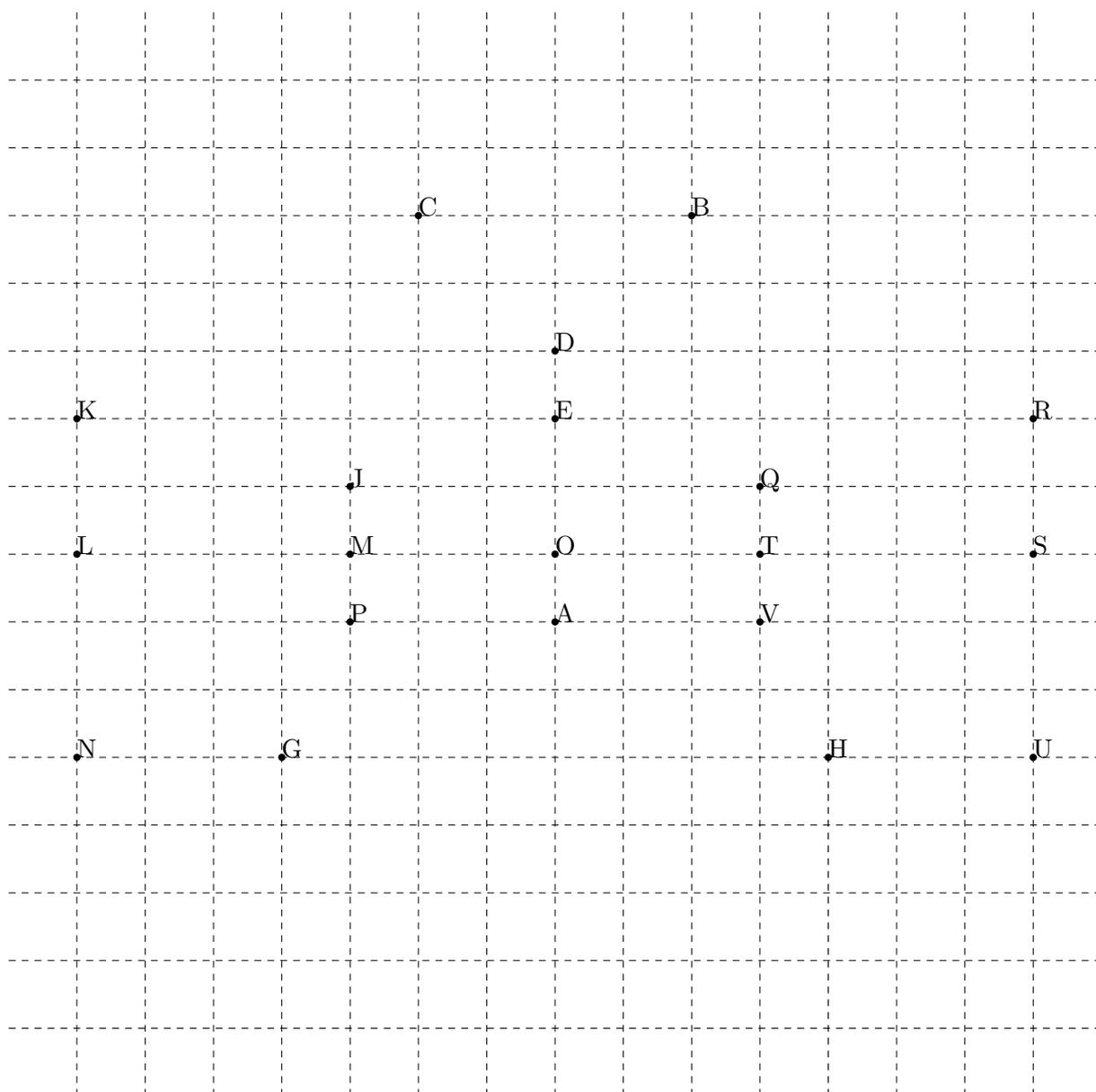
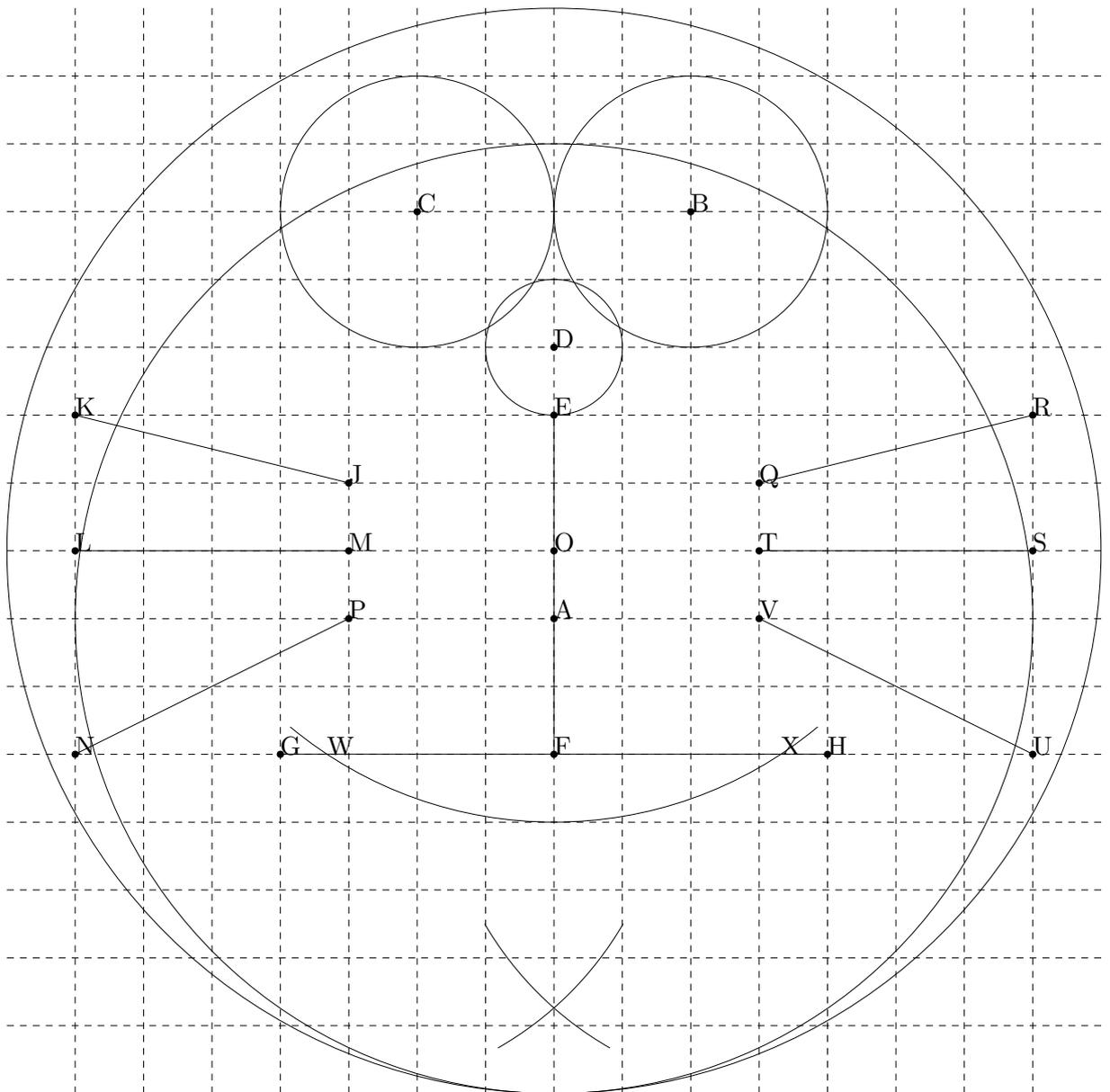


グラフでいろいろな図柄を描写しているのは見たことありますが、ここでは作図（コンパスと定規だけで図柄を描く作図アート）をご紹介します。まずは次のグラフ用紙を用意します。グラフの1目盛りは1cmです。



このグラフ用紙に次の作業をします。点 O を中心とする半径 8 cm の円を描きます。点 A を中心とする半径 7 cm の円を描きます。点 B, C をそれぞれを中心とする半径 2 cm の円を描きます。点 D を中心とする半径 1 cm の円を描きます。点 G と点 H を結びます。点 E を通る線分 GH の垂線 EF を作図します。このとき点 E を中心とする円の半径は 6 cm ぐらいがよいでしょう。あとは点 $K, J, L, M, N, P, Q, R, T, S, V, U$ を結びます。すると次のようになりましたか？



これをいらないところを消しゴムで消し、目玉を書いてやると、ほらなにやら見慣れた絵ができましたね。

